

3日で マスター！

能の囃子（太鼓）編 太鼓のお稽古と発表会

能の囃子である太鼓を3日間でお稽古し、本舞台上で発表会を行います。

約150年の歴史ある能舞台（横浜市指定有形文化財）で、太鼓を打ってみませんか。

内容

- 内容：3日間の太鼓のお稽古と発表会
- 定員：12人（応募者多数の場合は抽選）
- 参加費：18歳未満6,000円、18歳以上10,000円
- 日時：お稽古/令和5年1月19日(木)、26日(木)
2月9日(木) 18:30～20:00
発表会/2月11日(土) 13:00～15:00(予定)
- 会場：お稽古/第二舞台 発表会/本舞台
- 講師：梶谷英樹(太鼓方金春流)



【プロフィール】
太鼓方金春流。1970年生れ。岡山県岡山市出身。東京都在住。
舞囃子「合浦」6歳で初舞台。「石橋」「乱」「望月」「道成寺」「鷺」を抜く。故22世金春惣右衛門(人間国宝)、祖父である故梶谷尚太郎に師事。新作能、復曲能への参加多数。2002年より横浜能楽堂主催「初めての能楽教室」の太鼓教室講師をはじめ能楽の普及にも積極的に取り組んでいる。桐英会主宰。重要無形文化財（総合指定）保持者。

メッセージ

能を何度も観たことがあっても、囃子に注目して能を観たことがある方は少ないのではないのでしょうか。能の囃子の説明、役割をお話ししながら、太鼓を打ち、舞台上上がる体験を通して、より能の楽しさ、囃子の魅力を知っていただければと思います。何度もみたことがある方はより一層、初めての方にも能の魅力を感じていただきたいと思います。皆様のお越しをお待ちいたしております。

【ご来館のお客様へのお願い】

- * 当日に発熱や風邪の症状のある場合は、来場をお控えください。また、来場時にはマスクの着用を、施設入館時には手指の消毒や洗面所での石けんによる手洗いのご協力をお願いいたします。
- * 施設内では社会的距離の確保にご協力をお願いします。また、施設での大声での会話はご遠慮ください。
- * ご来館前後の会食はお控えください。
- * 本事業において新型コロナウイルス感染症発症が疑われる場合に、確実に連絡が取れるよう、ご予約時またはご来場時に氏名、緊急連絡先等の個人情報のご提供をお願いします。いただいた個人情報は厳重に管理し、感染発生時の対応目的以外には使用せず、1か月を目途に確実に廃棄いたします。
- * 今後の新型コロナウイルス感染症状況や政府方針によっては、日時・内容・定員等が変更になる場合がございます。最新の情報は横浜能楽堂ホームページをご確認ください。

申込方法

- 申込方法：
WEB、往復はがき、ファックス、E-mailのいずれかで、①氏名(ふりがな) ②年代 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス(お持ちの方のみ)をご記入のうえ、横浜能楽堂「3日でマスター！太鼓ワークショップと発表会係」までお送りください。

【WEB申込受付について】

お申し込みには「Peatix」のアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない方は、申し込みの際にお名前(ニックネーム可)/メールアドレス/パスワードが必要となります。

受付期間：11月26日(土)～12月23日(金)17時
(抽選結果は12月26日(月)頃にお知らせします。)

○お申込み・お問合せ

横浜能楽堂
〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘27-2
Fax 045-263-3031
電話 045-263-3055 (9:00～18:00)



横浜能楽堂



主催：横浜能楽堂（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会